

令和5年 11月30日
農政部
農政課 調整・DX推進係
電話：027-226-3018
内線：3018

県内各地の農業農村の動き（令和5年12月）

●農産物の生産動向

項目	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
ぐんまとろりん出荷中	12月～	伊勢崎市	「ぐんまとろりん」は、群馬県が育成したやまといもの新品種です。「ぐんまとろりん」は食味のよい本県産やまといもの特性をいかしながら、調理や加工がしやすい棒形状であることが特徴です。差別化商品としてJA佐波伊勢崎で販売されています。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
JA佐波伊勢崎ブランド「ちぢみホウレンソウ」の出荷盛ん	12月～2月	伊勢崎市	伊勢崎境地区を中心にちぢみホウレンソウの栽培に取り組んでいます。出荷は12月から始まり、2月下旬までの期間限定品です。ちぢみホウレンソウは冬の寒さを十分に受けることで甘みが濃縮されます。年内出荷、年明け出荷それぞれで1回ずつ糖度検査を実施し、年内出荷は糖度8以上、年明け出荷は糖度10以上の食味良好なホウレンソウが出荷されています。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
加工用キャベツの出荷盛ん	12月～3月	伊勢崎市	伊勢崎管内では平成10年頃から加工キャベツの生産に取り組んでいます。出荷は11月から始まり、4月末まで続きます。通常の段ボール出荷ではなく、大きな鉄コンテナに直接集荷される様子は圧巻です。収穫後は、主にサラダ用のカット野菜や総菜の原料として使用されています。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
イチゴの出荷始まる	12月上旬から6月上旬まで	前橋市	前橋市では約30戸のイチゴ生産農家が、群馬県育成品種の「やよいひめ」を中心としたイチゴを栽培しています。12月上旬から販売され、12月下旬からは「やよいひめ」の販売が盛んとなり、6月上旬まで市内の観光イチゴ園やスーパー・直売所等で販売されます。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
ちぢみホウレンソウの出荷盛ん	12月から2月	前橋市	ちぢみホウレンソウは独特の外観で、冬の寒さを受けて甘みが増します。粕川地区を中心に栽培され、糖度の基準を満たしたもののだけが、12月から2月下旬まで出荷されます。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
観光イチゴ園の開園始まる	12月中旬頃から6月まで	渋川市 (樽、子持、伊香保地区)	渋川市内には6件の観光イチゴ園があります。「やよいひめ」を中心に、多彩な品種を栽培しています。農園ごとに特徴もあるので是非足を運んでみてください。	中部農業事務所 渋川地区農業指導センター 電話0279-23-1321 渋川市観光課 観光振興係 電話0279-22-2873

項目	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
下植木ネギ出荷最盛期	12月中旬	伊勢崎市	下植木ネギは、伊勢崎市下植木町を中心に200年以上にわたり大切に栽培されてきた伝統野菜です。栽培者数が少なく「幻のネギ」とも言われ、12月から収穫が始まり、主に鍋物用に使用されます。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
シクラメンの出荷最盛期	12月中旬まで	中部管内 (前橋市、 渋川市、伊 勢崎市)	前橋市を中心に、9戸の生産農家がシクラメンを栽培しています。クリスマス・お正月を彩る花として、12月中旬まで出荷されます。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
特別栽培イチゴの出荷が始まる	12月下旬から5月下旬まで	渋川市・吉岡町	渋川管内には38戸のイチゴ生産農家があります。そのうち6戸で「特別栽培認証」のイチゴづくりに取り組んでいます。「特別栽培イチゴ」は、化学肥料、化学農薬を慣行栽培より5割減らして栽培しています。環境に配慮して栽培されたイチゴを多くの方に食べていただきたいと思ひます。	中部農業事務所 渋川地区農業指導センター 電話0279-23-1321
お正月を彩る花「花梅」の出荷	12月中下旬	前橋市(金丸・宮城地区他)	お正月用の「花梅」が12月中旬～下旬にかけて出荷されます。畑から収穫してきた枝を温室に入れ、水揚げをしながら露地より早く開花させる「ふかし栽培(促成栽培)」を行います。主に関西、東京方面を中心に出荷されます。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
ウメの冬季剪定の徹底	11月～2月頃	高崎市、安中市、富岡市、甘楽町	ウメは、夏季と冬季の2回剪定を実施します。休眠期間中のこの時期の剪定は、不要な太枝の除去や切り返し剪定、間引き剪定とを組み合わせて形を整え、害虫対策と若い結果枝や側枝の維持を目的に行います。	西部農業事務所普及指導課 電話027-321-3600
J Aたかさきトマト選果場稼働	11月下旬～	J Aたかさきトマト選果場(高崎市木部町)	12月4日にJ Aたかさきトマト選果場稼働式が開催され、出荷が始まります。J Aたかさきのトマトは「うれっ娘(こ)トマト」のブランドで知られ、11月から6月まで出荷が続きます。	J Aたかさき野菜センター 電話027-353-2615
国府白菜出荷最盛期	11月～12月	J Aはぐくみ国府支店	高崎市国府地区では、「国府白菜」の収穫が最盛期を迎えます。白菜2個を1束にして、黄色い巻紙に包んで出荷されます。主に県内市場やJ Aに出荷され、季節の商材として人気があります。重量もあり、甘みが強いことから鍋を始めとして、浅漬やキムチにも適しています。	J Aはぐくみ東部営農センター 電話027-371-2235
全国有数の切り花シンビジューム出荷最盛期	12月下旬	藤岡市	シンビジュームは年末年始を彩る切り花として人気があります。藤岡市では、全国有数の切り花シンビジューム産地が形成され、クリスマスや暮れ・正月の需要期に向けて、出荷最盛期を迎えます。8名の生産者が丹精込めて育てたシンビジュームは、丁寧に箱詰めされ京浜市場を中心に出荷されます。	J Aたのふじ営農経済部園芸課 電話0274-24-1194

項目	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
イチゴやよいひめの出荷始まる	12月中旬	藤岡市	J A多野藤岡苺生産組合では、45戸の組合員が群馬県育成品種のやよいひめを栽培しています。夏の高温で管理が難しい気象条件の下で、1年以上かけて苗から育てられてきました。出荷は12月上旬から始まり、6月上旬まで続きます。	J Aたのふじ園芸課 電話0274-24-1194
ふじ娘トマトの出荷始まる	12月上旬	藤岡市	J Aたのふじトマト生産販売組合では、選果場利用により、品質の均一化はもちろんのこと、多種多様な荷姿での出荷を行っています。出荷時期は12月上旬から7月上旬まで続きます。	J Aたのふじ園芸課 電話0274-24-1194
ロマネスコ収穫始まる	12月～1月	藤岡市・高崎市吉井町	ロマネスコタイプのカリフラワーが今年も収穫となります。特徴的な形が人気で、最近では品種改良が進み、甘さや香りが向上しました。通常の白いカリフラワーは11月から出荷が始まっています。	J Aたのふじ園芸課 電話0274-24-1194
いよいよ本番、特産「下仁田ネギ」出荷最盛期	12月上旬～1月下旬	下仁田町 富岡市 甘楽町	200年以上の歴史を誇る特産「下仁田ネギ」は、12月から出荷最盛期となります。太くて甘くとろけるような食感がとても人気です。各地の市場を通じて販売されるほか、直売所や地元の沿道販売などでも販売されます。	西部農業事務所 富岡地区農業指導センター 電話0274-63-6711
イチゴ出荷始まる	12月中旬～5月下旬	富岡市	甘楽富岡地域におけるイチゴの主要品種「やよいひめ」の出荷が始まります。生産者は暖房のほか、電照や炭酸ガス発生機などを導入して生育促進に努めており、大きく引き締まった果実が育っています。	西部農業事務所 富岡地区農業指導センター 電話0274-63-6711
山菜の王様「タラノメ」の出荷始まる	12月上旬～4月上旬	富岡市 甘楽町 下仁田町	山菜の王様と呼ばれている「タラノメ」の出荷が始まります。 群馬県は全国でも有数の出荷量があり、甘楽富岡は県内で最も生産量の多い地域です。ふかし栽培といわれる方法で栽培され、京浜市場を中心に、地元直売所やインショップ等に出荷されています。 本格的に出荷が始まった県育成品種「ぐんま春王NT」は緑の色づきが良く、身がしまっていると評判です。	西部農業事務所 富岡地区農業指導センター 電話0274-63-6711
干しいも販売始まる	12月下旬～	東吾妻町 中之条町 長野原町 高山村	吾妻の寒風を十分浴びた「やわらかくて甘い」干しいもが、12月末頃から直売所等を中心に販売が始まります。10月上旬から収穫したサツマイモはキュアリング後に低温貯蔵して糖化させ、皮をむいた後に蒸して天日干しします。 高山村の生産組合は村内の遊休農地などで栽培したサツマイモ「紅はるか」や「シルクスイート」を使い、干しいもを生産しています。また、長野原町の八ッ場ダム周辺の農地ではサツマイモが生産されており、干し芋乾燥機を導入している法人もいます。その他町村でも、個人や団体等で特色のある干しいもづくりを行っています。	吾妻農業事務所 普及指導課 園芸指導係 電話0279-75-2364 長野原係 電話0279-82-2054

項目	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
イチゴ出荷始まる	12月中下旬～	東吾妻町中之条町高山村	吾妻地域では、「章姫」と「やよいひめ」等の品種が栽培されています。12月中下旬から5月頃まで収穫され、市場出荷を始め、道の駅、個人の直売なども行われています。今年、定植後、晴天が続いているため、糖度の高いイチゴの収穫が見込まれています。	吾妻農業事務所 普及指導課 園芸指導係 電話0279-75-2364
イチゴ出荷始まる	12月～	沼田市川場村昭和村みなかみ町	利根沼田地域では、促成栽培の「やよいひめ」と冷涼な気候を生かした半促成栽培の「おぜあかりん」が作付けされ、7カ月間に及ぶ長期栽培を行っています。12月から出荷が始まり、本格的なイチゴシーズンに入ります。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338 J A利根沼田営農部 電話0278-50-6111
アスパラガスの出荷が始まる	12月下旬	沼田市昭和村	利根沼田地域では、12月上旬にアスパラガスの株を掘り上げ、ハウス内に伏せ込んで加温する促成栽培が盛んです。この栽培方法は、当地域の生産者が全国に先駆けて取り組んだもので、正に発祥の地です。「利根沼田のグリーンアスパラガス」として名が知られており、12月下旬～3月下旬まで出荷されます。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338 J A利根沼田営農部 電話0278-50-6111
ウドの出荷が始まる	12月下旬	沼田市昭和村	利根沼田地域のウドは、根株をハウス内に伏せ込んで加温し、年末から春先にかけて出荷する緑化促成という作型です。群馬県が育成した品種の「利根白」も4割程度栽培されており、食味もアクが少なく軟らかいという特性があります。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338 J A利根沼田営農部 電話0278-50-6111
年内出荷のハクサイ収穫最盛期	11月～12月	邑楽館林管内	年内出荷ハクサイは、凍霜害防止を目的とした結束作業（頭しばり）の必要がなく、出荷期間と規模の拡大が可能のため、近年徐々に作付けが増加しており、今年10月26日から出荷が始まり、11月中頃には最盛期に入ります。気温が低下するこの時期から、鍋物を中心に漬け物や、柔らかな中心部分はサラダなど様々な料理を楽しむことができます。	東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
イチゴ出荷始まる	12月中下旬～	太田市	太田市では「やよいひめ」を主力にイチゴが栽培されています。「やよいひめ」は12月中下旬から収穫が始まり、5月中旬頃まで続きます。	東部農業事務所 普及指導課 電話0276-31-2212
シクラメンの出荷最盛期	12月上～中旬	桐生市みどり市館林市板倉町明和町	東毛地域は、シクラメンの生産が盛んで、11月下旬から12月中旬にかけて出荷盛期を迎えます。この時期には直売を行っていて、温室内を散策しながら、お気に入りの逸品を購入することができます。	東部農業事務所 普及指導課 電話0276-31-2212
ネギ収穫盛ん	12～1月	太田市	太田市の特産物である秋冬ネギの収穫が盛んです。12～1月に出荷最盛期をむかえ、収穫は4月中旬頃まで続きます。	東部農業事務所 普及指導課 電話0276-31-2212

項目	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
促成トマト定植最盛期	12月	みどり市	みどり市笠懸地区はトマトの産地です。促成トマトの定植は11月から始まり、12月に最盛期を迎えます。出荷は2月から始まり、6月中旬頃まで続きます。	東部農業事務所 桐生地区農業指導センター 電話0277-76-2047
ちぢみホウレンソウ出荷始まる	12～2月まで	桐生市 みどり市	寒さにあたり糖度を増したちぢみホウレンソウの出荷が12月から始まります。ちぢみホウレンソウは12月1日から12月末までは糖度8度以上、1月以降は糖度10度以上の規格で出荷され、2月までの冬期限定生産です。	東部農業事務所 桐生地区農業指導センター 電話0277-76-2047

●地域のイベント・研修会・品評会等

行事名	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
冬期果樹せん定講習会の開催	11月中旬から3月上旬まで	前橋市、渋川市、伊勢崎市、榛東村、吉岡町	中部農業事務所管内では、ナシ、リンゴ、ブドウ、ブルーベリー、カキなどの多種の果樹が栽培されています。冬期は果樹の安定生産に必要な不可欠なせん定作業の季節となります。各生産部会では、本格的なせん定作業に入る前に「せん定講習会」を開催しています。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
前橋市伝統野菜づくり教室で「上泉大根」のたくあん作り開催	11月から12月頃	前橋市荻窪町ほ場他	「伝統野菜づくり教室」の参加者が種まきから栽培した「上泉大根」は、11月に収穫され、ていねいに洗ったあと、日陰に干します。12月には、講師の指導のもと各自で漬け込み、年明けにはおいしいたくあんが食べられるようになります。	産直「味菜」 電話027-264-3166
イチゴ立毛共進会	12月上中旬	管内	渋川広域イチゴ協議会では、毎年生産者ほ場を巡回し、管内の生育状況と優秀な栽培管理ほ場を把握するため立毛共進会を行っています。共進会で上位のほ場は、県の立毛共進会に出展されます。	JA北群渋川 電話0279-20-5831 中部農業事務所 渋川地区農業指導センター 電話0279-23-1321
令和5年度農業基礎講座（第3回目）	12月11日（月） 13:30～16:00	管内	管内の新規就農者や農業青年などの農業者を対象に、農業を行う上で知ってほしい基本的なことについて学ぶ農業基礎講座を開催します。管内の生産者ほ場を視察し、今後の経営に活かす研修会を予定しています。	中部農業事務所 渋川地区農業指導センター 電話:0279-23-1321
令和5年度農業基礎研修会第3回開催	12月12日（火） 13時30分～16時30分	高崎合同庁舎402会議室	就農後3年までの新規就農者等を対象に農業基礎研修会を開催しています。第3回は株式会社MIALI原澤侑希氏を講師に迎え、「農業者に役立つデジタル活用技術とSNS活用」と題した公演のほか、ぐんまブランド推進課よりECサイト「ポケットマルシェ」の説明会を行います。	西部農業事務所 普及指導課担い手支援係 電話027-321-3600
国府白菜祭り	12月16日（土） 9時00分～13時30分	JAはぐくみ国府支店	白菜の収穫期に合わせて、国府白菜祭りが開催されます。白菜をはじめ地域農産物などが販売され、生産者と消費者の交流が行われます。	JAはぐくみアグリサポート国府 電話027-373-2014
令和4年度第3回農業基礎講座	12月22日（木） 10時00分～15時30分	群馬県立農林大学校	管内の新規就農者が健全な農業経営を早期に確立できるよう、農業経営の基礎的な知識を学びます。今回は、農林大学校にて農業機械の基礎操作方法について学びます。	西部農業事務所 藤岡地区農業指導センター 電話0274-23-4555

行事名	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
複式農業簿記講座	12月7日 (木) ～ 1月30日 (火) 13:30～ 16:00	中之条合 同庁舎・ 会議室	吾妻郡内農業者の経営管理能力の向上と経営の安定を図るため、複式農業簿記講座を開催します。 ○対象者 新規就農者、農業青年、青年農業士、認定農業者等の本人またはご家族 ○内容 講義と演習で複式農業簿記の基本理解を図ります(初級者向き)。 ※ 週一回、計7回の一連の講座となります。 ○募集人数 10名(先着順)	吾妻農業事務所 普及指導課 担い手支援係 電話0279-75-2364
第3回農業基礎講座(経営管理)	12月19日 (火) 13時30分 ～16:00	利根沼田 振興局	新規就農者の農業基礎知識の習得を目的として農業基礎講座を開催します。中小企業診断士の講師より、経営管理や経営計画立て方、経営分析について講義を行います。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338
第2回石墨棚田イルミネーション	11月12日 (日)～12 月9日(土) 18時～20 時	石墨棚田 (沼田市 石墨町 575)	県内唯一の指定棚田地域である石墨棚田を、3500本のソーラーライトが彩ります。地元の小中学生が書いた願い事や、個性豊かな電飾が展示されています。期間中は入場無料で自由に観覧可能です。(臨時駐車場約50台有)	薄根地域ふるさと創生推進協議会 電話080-7445-0734

● 県域イベント等

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
モ〜っと牛乳を飲んでください祭	12月9日(土)	けやき ウォーク 前橋けや きコート	牛乳消費拡大を目的に、一般消費者を対象とした牛乳について「学ぶ」「体験する」「楽しむ」がテーマの各種ブースが設置されます。	畜産課 電話027-226-3106

日本絹の里

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
企画展「宝塚歌劇〜美しき和の世界〜」	10月21日(土) ~ 12月11日(月) 休館日：火曜日、 12/13~15、12/27 ~1/2, 4, 5	県立日本 絹の里 (高崎市 金古町)	宝塚歌劇の魅力の一つである絢爛豪華な衣装は、鮮烈な美しさで多くの人々を魅了し、夢と感動を与えています。本展は、宝塚歌劇展初となる《和》の衣装を中心とした構成で、華やかで美しい宝塚歌劇の世界をご堪能いただきます。	県立日本絹の里 電話027-360-6300
特別展「季節を巡る草木染一移りゆく景変わらぬ礎一」	12月16日(土) ~ 2月4日(日) 休館日：火曜日、 12/13~15、12/27 ~1/2, 4, 5 時間：午前9時30 分~午後5時	県立日本 絹の里 (高崎市 金古町)	草木染は植物などの天然のものから色素を得る染色方法です。本展では、長年にわたり草木染の研究と創作活動を行っている「草木屋」(山崎樹彦代表)にご協力いただき、四季折々に採れる染料の魅力と、豊かな意匠の作品をご紹介します。会期中は関連行事として、ギャラリートークや、草木染ワークショップなどの体験教室を開催します。また、1月3日(水)は臨時開館し、観覧者全員を対象とした「お年玉福引き」を実施します。	県立日本絹の里 電話027-360-6300

林牧場群馬県馬事公苑

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
体験乗馬教室 4回コース12 月生の募集	12月1日(金) ~ 1月31日(水)の 希望する4回 ※火曜日(祝日の 場合は次の平日) を除く 午前9時、10時15 分、11時30分、 午後1時30分、2 時45分	林牧場群 馬県馬事 公苑(前 橋市富士 見町)	概要：1回当たり45分間の乗馬 対象：当苑を初めて利用する、小学3年生から70歳までの乗馬初心者 定員：20人(先着順) 費用：一般=18,000円、高校生以下=14,000円(受講料、保険料など) 申込期間：10月15日(日)~1月15日(月) ※火曜日(祝日の場合は次の平日)を除く 申し込み方法：電話予約後、所定の申込用紙	林牧場群馬県馬事公苑 電話027-288-7002

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

